

No.	質問・意見等	回答状況	備考
NPOプラザとの月次意見交換（令和5年6月22日、7月27日）			
1	交流サロンに和室や給湯設備を設置すると利用者の利便性向上となる。	今後検討していく。	※交流サロンに和室と給湯設備を設置する設計に変更。
2	NPOプラザ内の多目的トイレに大人が横になれるベッドを設置してほしい。	今後検討していく。	※多目的トイレに大人用ベッドを設置する設計に変更。
令和5年7月11日 県民会館・NPOプラザ複合施設建設に係る意見交換会（みやぎNPOプラザ第二会議室）			
3	会議室は少くないか。	会議室の数は減るが、プラザ所管の会議室に間仕切りを設け、20人規模の会議室2部屋としても使用できる。他団体が使用している場合などは、県民会館に設置されている会議室を使用してもらうことを想定である。	
4	（NPOプラザの図面で相談室が3室となっていたが）現在の体制では3名を同時に相談できることはできないため、相談室を減らし、貸し出せる部屋にした方がよいのではないか。	各室の使い方は、今後検討していく。	※相談室（3室）を多目的室（2室）に変更。
5	相談室に行くまでが人目に付きやすいルートをとる設計になっているため、配慮してほしい。	相談室自体は個室となっており、プライバシーに配慮した設計となっている。	※相談室（3室）を多目的室（2室）に変更。
6	相談室は小窓のような、外部とのつながりを持てるようにしてほしい。	詳細な仕様については、今後検討していく。	※多目的室のドアに小窓を設ける設計に変更。
7	相談室については空調をしっかりつけてほしい、プライバシーが漏れないように天井まで行ってほしい、共同作業室の隣で音も響くことが想定されるため、相談がしやすい環境にしておいてほしい。	相談室のプライバシーを確保しながら、音の発生源となりうる共同作業室からの遮音措置を検討していく。	※多目的室（相談室）を個室の設計とし、防音を考慮した設計に変更。
8	NPOルームの仕切り方や仕切るものについて聞きたい。	大部屋に関しては天井まで仕切るタイプである。 中小部屋の仕切り等は、設置するタイプの仕切りも検討していく。	※各NPOルームを囲う仕切りは、曇りガラス等での天井までの仕切りで検討。
9	現行のパーティション（1m80cm）は短いと思うので、天井までの高さが大きくなるのであれば、併せて変えていくべきではないか。	仕切りの高さも検討していく。	※各NPOルームを囲う仕切りは、曇りガラス等での天井までの仕切りで検討。

No.	質問・意見等	回答状況	備考
10	パーテーションでは、区切りにならないのではないか（音などが聞こえてしまう）	区切り方などについては、今後検討していく。	※NPOルームでBGMを流すなどして、会話が聞こえないような配慮を検討。
11	NPOルームエリアと共用通路の間に施錠できるドアを設置してほしい。（貸事務室のセキュリティの問題。）	今後検討していく。	※NPOルームエリアと共用通路の間に施錠できるドアを設置する設計に変更。
12	和室が6畳では狭いのではないか。	スペースが限られているため、現行の広さを想定している。	
13	交流サロンを使うための出入りはどうするのか。 NPOの方が使用できなくなってしまうのではないか。現行では、入退出の時に記録を取っているが、複合施設ではどうする予定なのか。	未定であり、今後検討する。	
14	現在のNPOプラザでは、交流サロンなどでは、食事等はせずに行っている。会議後の茶話会としての利用を考えてほしい。	現時点では未定であるが、県民会館側やその所管課と検討していく。	
15	NPO関係者専用又は優先の駐車場を確保してほしい。	駐車場の利用方法については、県民会館側とも調整した上で、検討していく。	
16	壁面についてはどのような素材を用いるのか。	日射を反射し、室内温度を調整しやすいガラスを採用しようと考えている。	
17	ガラスは地震なども考慮して飛び散らないようなものを採用してほしい。	施設全体が免震構造となってる。ガラスについても検討していく。	
18	車いすを使う方々も多いため、通路をさらに広くした方がいいのではないか。	会議室や通路、出入り口などもバリアフリーの観点から踏まえながら検討していく。	
19	県民会館の和室も車椅子で使用可能なものにしてほしい。	ユニバーサルデザインに配慮した設計とする。	
20	印刷器、かみおき、並べて作業が可能なスペースの確保をお願いしたい。最低でも現状を維持するという旨を基本方針にも入れてほしい。	従来どおり作業スペースとして共同作業室を設置する予定である。	
21	Wi-Fiは設置するのか。	誰でも使用できるWi-Fiを設置する予定である。	
22	休館日について、複合施設は県民会館とどう調整するのか。	今後意見をいただいたうえで望ましい形を検討していきたいと考えている。	
23	利用者サービス、県内のNPO施設の支援、県内のNPO担当部署への支援活動についてが不足しているのではないか。	今後より良い支援のあり方についても、施設建設と併せて検討していく。	
24	意見交換会に参加していない法人（遠方で活動している）への参加の仕方を再考するべきではないか。	各圏域のサポートセンターを訪問し、意見を聴取していく。	※県内のNPOサポートセンターや市町を訪問して意見交換を実施。

No.	質問・意見等	回答状況	備考
令和5年8月3日 令和5年度みやぎNPOプラザ第1回利用者懇談会（みやぎNPOプラザ第一会議室）			
25	プラザ管理の会議室と県民会館管理の会議室の利用料金は現行のプラザの料金と同程度のもので統一してほしい。	みやぎNPOプラザの会議室等の利用料金については、NPO関係者の意見を伺いながら検討していく。	
26	駐車場は250台では少ないのではないかと。	250台の想定で、場合によっては、近隣のコインパーキングを利用してもらうこともあるかと思う。	
27	現行のプラザでは料金が無料なため、複合施設でも減免措置等があってもよいのではないかと。	駐車料金は、県民会館の設定料金も踏まえ、減免措置等も検討していく。	
28	駐車場の屋根や芝生のスペースをどうするのか。	現段階は建物の設計のみが終わっているため、外部の設計については今後設計していく。	
29	総合案内のような形で、プラザ職員が案内をしなければならなくなり負担が増えるのではないかと。	あくまでNPOプラザの窓口であるため、それが分かるように案内などを設置し、配慮していく。	
令和5年8月27日 宮城県民会館及び宮城県民間非営利活動プラザ複合施設の整備に係る県民説明会（TKPガーデンシティ仙台 ホール30B）			
30	現在の県民会館やNPOプラザよりも、貸室は室数も減ってしまうのではないかと。ギャラリーや2階交流ひろば、練習室やアトリエなどは、講演会や研修会等では使えるようにしてほしい。	諸室の活用について、設計の便宜上、練習室やアトリエ等の室名はつけているが、NPO団体の会議などでも使えるような運営を考えている。現段階では、厳格で使いにくくなる規則にはならないよう、柔軟な管理運営が出来るようにしていきたいと考えている。	
31	みやぎNPOプラザには無料駐車場がある。新しい複合施設が有料であるならばNPO利用者については減免措置が欲しい。また、大きいコンサートが開催された時に、駐車が利用できなくなる心配がある。大きなコンサートがあるときでも、NPO団体が使えるように駐車台数を確保してほしい。	駐車場は、原則、有料とする方針だが、料金設定や減免等については管理運営計画で今後検討していく。	
32	レストランの機能について、交流広場にカフェがあるが厨房施設がないと聞いている。厨房を作ってほしい。現NPOプラザでは、自立支援の場を兼ねたレストランの営業・運営を行っている。	レストランについては、移転先の周辺は、病院や住宅地なのでそこまで需要がないと想定している。県として責任をもって整備できるのは、その後の経営を考えてカフェ程度の規模が妥当であると判断している。カフェであれば、利用時間も長く、客単価も安価であるため好ましいと考えている。機能は縮小になるかもしれないが、NPOに担ってもらう方針は変更していない。	
33	大ホールでの発生音や振動が、NPO活動の妨げにならないようにしてほしい。	音や振動については重要な点と考えている。壁を2重にするなどして配慮する計画としている。	

No.	質問・意見等	回答状況	備考
34	建物が駅から遠くなっているのはなぜか。車いす利用者としては、移動距離が長くなってしまう。道幅も狭いのでその部分の配慮もしてほしい。	施設の配置については、施設から仙石線、仙石線から施設への騒音振動の影響を考慮し、駅から離れた敷地東端の配置となっている。距離は遠いが、例えば駅から屋根を付けるなど移動環境が快適になるように引き続き検討していく。	
35	化学物質過敏症の症状があり、そういった症状を持つ方々のためのNPO活動もしている。化学物質過敏症の人も安心して使用できる会議室を1室でよいので作ってほしい。	シックハウス対策については、設計会社等と検討していく。	
36	複合施設なので、県民会館とNPOプラザの良さを発揮できる事業を展開して欲しい。	複合施設のメリットを十分に発揮できるようにすることは、一番強調しなくてはならない部分だと考えている。例えばカフェの運営はNPOの活躍の場として考えており、その他にも施設内で少しでもNPOが活躍できる場があれば、優先的に考えていく。	
37	宮城野原駅からのアクセスについても、車いす利用者に配慮した計画として欲しい。宮城野原駅は狭く、楽天球場での催しとコンサート公演の時間帯が被った時に、大変な混雑になる。	渋滞や宮城野原駅からのアクセスについては、道路管理者やJRと意見交換しながら計画していくが、少なくとも複合施設の敷地内はバリアフリーでアクセスしやすい様な計画とする。	
令和5年9月7日 宮城県民間非営利活動促進委員会（宮城県行政庁舎11階 第二会議室）			
38	駐車場は250台では少ないのではないかと。立体駐車場にするとか、そのような対策を取らないと、近隣の医療センターとかにも迷惑をかけてしまうのではないかと。周りにコインパーキングもほとんどない。	以前の意見交換会等でもそういった意向があるのは承知をしている。駐車場は250台で進めているところで、簡単に増やせるとお答えはできないが、今後、駐車場の台数に対して、NPOの方々が利用できる場所の確保の仕方であるとか、意見をもらいながら検討していく。	
39	立地的にプラザ利用者以外が駐車場を利用するケースが出てくるかもしれないので、フィルターをかけるなどの対策が必要ではないか。	駐車場の運営方法については、県民会館側やその担当部署と検討していきたいと考えている。	
40	駐輪場の台数はどれくらいか。またベビーカーを置く場所はどれくらいあるか。	答えは持ちあわせていないのだが、どうやって設置、利用していただくかということについても関係課の方と共有しながら、検討していく。	※駐輪場は280台、ベビーカーは1階総合案内及び3階子どもエリアにそれぞれ数台程度の設置を予定。
41	せっかく複合施設であるのだから、県民会館側とNPOプラザのお互いを知り合うためのプラン、開かれた施設をつくるための共同事業等の盛り込むべきではないか。	複合施設の効果という意味では、連携はぜひやっていきたいと思っている。具体的にどのようにしていくのかという部分は、管理運営方針の先のその細かい管理運用の部分で、いろいろと進めていくことになるかと思っている。	

No.	質問・意見等	回答状況	備考
42	買いたくなるようなマルシェとしての設計やデザインを具体的にイメージした形でやれるといいんじゃないかなと思う。具体的に設定すると、マーケティングや試行の場として有益になると思う。	複合施設の効果という意味では、連携はぜひやっていきたいと思っている。具体的にどのようにしていくのかという部分は、管理運営方針の先のその細かい管理運用の部分で、いろいろと進めていくことになるかと思っている。	
43	オンラインがすごく大事だと思うので、ぜひ各部屋オンライン会議できるようにしてほしい。	(促進委員会の時間の都合で特に回答はしなかった。)	※各諸室に有線LANを設置する設計に変更。
44	ネーミングライツについて、県民会館にネーミングライツが設定されるのは問題ないと思うが、施設全体に設定され、その下にNPOプラザがあるのは、非営利活動の理念に反するのではないか。	ネーミングライツ部分については、これから検討を進めていく。ご指摘のご意見は、NPOプラザ部分の扱いをネーミングライツ上どうするのかというふうなご指摘なので、県民会館を所管する消費生活・文化課とも意見も共有しながら、どういうふうなあり方がいいかというところについては、今後検討していく。	